

1 公社全体の事業概況

令和元年度予定していた事業については、ほぼ実施することができ、決算においても放牧部及び馬の里とも黒字決算となり、公社全体でも2年ぶりに3,219千円の黒字決算となった。黒字の要因としては、馬の里については、預託馬の頭数は計画頭数を確保できなかったが、市場での公社所有馬3頭の販売等その他の収入確保に努めたことなどによるものである。放牧部については、当初予算で見込んでいた放牧料の値上げが見送られたことによる減収分を市が指定管理料を上乗せしたことや預託頭数が見込みどおりとなったことにより、当初見込んだ収入が確保されたことが大きな要因であった。

平成31年3月に策定した遠野市畜産公社経営改善計画については、3ケ年を計画期間として、令和元年度から令和3年度までの経営改善計画を定めたものであるが、初年度の令和元年度の実績内容と成果については、組織・処遇に関する取り組みは、ほぼ計画どおりすすめられたが、改善計画の大きな柱となる収益事業の拡大については、目標を下回った部分が多く、次年度に向け更なる取り組みの強化が必要となっている。放牧部の収支改善の影響が多きい公共牧場の集約化については、荒川牧場と寺沢牧場の2牧場に集約化し、高清水は採草専用牧場として令和3年度からスタートすることの合意が図られ、令和2年度は市が給水施設や牧柵などの整備を進める予定となっている。

新型コロナウイルスの影響については、令和元年度は大きな影響はなかったが、令和2年度は子牛価格の暴落や乗用馬市場の開催の有無など収支に大きな影響を及ぼす可能性があり、影響を最小限にできるような的確な対応を進める必要がある。

2 遠野馬の里事業報告

(1) 事業概況

- ・令和元年度「身の丈に合った経営管理」を基本に、年間の増収を図るため、乗用馬預託の増頭、公社所有馬の市場販売、受託事業を継続し、事業管理費等の経費削減に努めた結果、収支均衡が保たれた。
- ・第46回遠野市乗用馬市場を例年どおり平日開催し、昨年度を上回る販売率、総売上の結果となった。
- ・施設改修（馬事施設長寿命化支援事業）については、遠野市から支援を受け、当初計画どおり実施した。

- 重油タンク廃止作業工事
- クラブハウスシャワー配管改修工事
- 浄化槽修繕工事
- 受変電設備機器交換工事

(2) 競走馬施設管理事業

競走馬施設管理事業は、(株)遠野トレーニングセンターに引き続き施設を貸し出した。

(株)遠野トレーニングセンターの令和元年度施設利用実績は、昨年度を上回る平均52.7頭となり、安定的な頭数を確保し、大きな問題の発生もなく経過し、運営が円滑に行われるよう事務的支援に努めた。

【競走馬利用頭数】

(頭)

年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
R1	54.0	49.5	45.4	43.1	41.2	37.7	47.3	53.1	60.6	64.2	68.4	65.7	52.7
H30	51.5	52.5	51.0	48.9	40.9	37.9	38.4	49.3	51.8	54.3	60.6	59.5	49.7

(3) ホースパーク事業

ふれあい体験等の利用者数は昨年度を上回り、乗馬教室については、ほぼ昨年度並みに推移した。また、遠野市内で開催された遠野南部入部行列、SL 銀河お出迎え等に積極的に参加した。中央馬事団体の支援を受けて実施する被災地支援活動については、沿岸の学校及び施設等から申込がなかったことにより実施できなかった。

初めて開催した遠野市民向け馬学講座は3回実施し、約70名の参加をいただき好評を得た。

「遠野緑峰高校馬事研究会」については、遠野市及び学校側との連携強化を図り、馬の里内で円滑に活動が推進された。

【利用者数】 ※ふれあい体験数は、遠野馬の里施設内利用者数

年 度	ふれあい体験 引馬利用者数	乗馬教室	合計
R1 実績数値	1,804 人	108 人	1,912 人
H30 実績数値	1,321 人	115 人	1,436 人

(4) 乗用馬育成事業

預託馬の頭数は計画頭数を確保できなかったが、昨年度並みに推移し、公社所有馬3頭を販売したことにより収入が確保された。また、新潟県粟島浦村から委託された「馬管理現地指導業務」を円滑に遂行し収入確保に努めた。

遠野市乗用馬市場については、市場PRのため、ユーザー訪問を積極的に行い、ホームページ市場特別サイトの強化に努め、全国に向けて積極的に情報発信した結果、総売上は昨年度より538万円増、売却率も69.5%となり良い結果となった。

また、市場後、購買者に意向調査のアンケートを実施し、今後の遠野産馬の生産、市場開催についてご意見をいただいた。

種付頭数及び受胎率については昨年度並みに推移した。又、農用馬の生産者から生体の種雄馬の導入を要望され、9月に日本馬事協会から貸付をいただいた。

各種結果は下記のとおりである。

【乗用馬預託 (月平均)】

※越冬は12/1～3/31の平均

年 度	調教馬	休養馬	補助馬	越冬放牧	合 計
R1 実績頭数	2 頭	2 頭	6 頭	14 頭	24 頭
H30 実績頭数	3 頭	1 頭	5 頭	6 頭	15 頭

【第46回遠野市乗用馬市場結果】

(全体)

(万円)

年度	上場頭数	販売頭数	売却率	最高価格	最低価格	平均価格	総合計
R1年度	23頭	16頭	69.5%	211	10	103.3	1,653
H30年度	28頭	11頭	37.9%	215	10	101.3	1,115

(内訳)

(万円)

種別	上場頭数	販売頭数	売却率	備考
2歳馬以上	9頭	9頭	100%	H30売却率57%
1歳馬	10頭	5頭	50%	H30売却率29%
その他	4頭	2頭	50%	小格馬(ポニー含む)

(購買者数)

年度	数	年度	数
R1年度	29団体	H30年度	31団体

【公社所有馬販売実績】

馬名	馬齢	性別	販売金額(税抜)
ヘイジームーン	4歳	セン	1,510,000円
ベレバスク	4歳	セン	600,000円
ポルポロン	3歳	雌	2,110,000円

【繁殖事業状況】

【交配状況等】

種別	R1年度	H30年度
乗用馬	37頭	39頭
農用馬	5頭	6頭
合計	42頭	45頭

乗用受胎率 68%

農用受胎率 40%

【供用種雄馬別の種付頭数】

種雄馬名	種別	種付数	受胎数	受胎率
ラバノ	乗	9頭	9頭	100%
ウェルダン	乗	8頭	4頭	50%
ヴィクトーシモ	乗	4頭	4頭	100%
アイムタッカー	乗	16頭	8頭	50%
禅福(凍結対応)	農	3頭	1頭	33%
鈴風(凍結対応)	農	2頭	1頭	50%

(5) 共通事項

防疫体制については、従前どおり、馬事各種イベント等の馬パラチフス検査を実施した。

(6) 事業経過報告

	内 容
4 月 1 日	辞令交付式
4 月 9 日	職員中途採用試験(面接・実技)
4 月 11 日	第44回東北馬力大会馬の里遠野大会第1回運営会議
4 月 15 日	JRA競走馬産地馬体検査
4 月 17 日	遠野市観光推進協議会戦略会議
4 月 23 日	遠野市乗用馬生産組合理事会
4 月 24 日	遠野馬の里施設消防点検査察
4 月 28 日	南部氏遠野入部行列
4 月 29 日	SL銀河お出迎え(馬との並走)
5 月 4 日	ふるさと村春物語(引馬)(～5日)
5 月 12 日	「2019森と水とチューリップフェスティバル軽米」ふれあい体験
5 月 13 日	平成・南部藩寺子屋交流事業関係者視察
5 月 14 日	のびっこ教室
5 月 15 日	遠野市観光推進協議会戦略会議
5 月 16 日	ジャンプ教室
5 月 17 日	全国やぶさめ競技遠野大会実行委員会総会
5 月 22 日	神明保育園ふれあい体験
5 月 22 日	一般社団法人遠野市畜産振興公社監査
5 月 24 日	一般社団法人遠野市畜産振興公社通常総会・理事会
5 月 24 日	遠野市乗用馬生産組合総会
6 月 6 日	青笹小学校ふれあい体験
6 月 7 日	のびっこ教室
6 月 7 日	岩手県競馬改革室視察
6 月 10 日	遠野地域農用馬生産部会総会
6 月 13 日	ジャンプ教室
6 月 17 日	全国やぶさめ競技遠野大会第1回運営会議
6 月 18 日	第44回東北馬力大会馬の里遠野大会従事者会議
6 月 19 日	聖光こども園ふれあい体験
6 月 19 日	遠野市観光推進協議会第戦略会議
6 月 22 日	第44回東北馬力大会馬の里遠野大会
6 月 26 日	日本馬事協会主催人工授精講習会(～27日)
6 月 27 日	遠野小学校ふれあい体験
6 月 30 日	社協少年団ボランティア
7 月 4 日	ジャンプ教室
7 月 6 日	神奈川ホースショー視察(～7日)
7 月 7 日	遠野市観光推進協議会戦略会議
7 月 8 日	全乗振インストラクター資格講習会(～9日)
7 月 16 日	のびっこ教室
7 月 18 日	全国やぶさめ競技スタッフ会議
7 月 20 日	ワークセンターたかむろ乗馬ふれあい体験
7 月 20 日	まちなか馬車運行(～21・8/3～4・8/10～11)
7 月 25 日	八戸交流ふれあい体験

7月27日	全国やぶさめ競技第13回遠野大会プレ大会
7月28日	全国やぶさめ競技第13回遠野大会本大会
7月30日	遠野市出資法人監査
8月1日	ジャンプ教室
8月2日	のびっこ教室
8月3日	馬学講座①
8月11日	水光園乗馬体験
8月18日	馬学講座②
8月20日	クラブハウスシャワー配管改修工事
8月21日	大府市児童ふれあい体験
8月21日	遠野市観光推進協議会戦略会議
8月22日	調整池水質検査(県)
8月24日	武蔵野市交流事業ふれあい体験
8月25日	水沢競馬場ポニー乗馬体験
8月26日	浄化槽修繕工事
8月27日	重油タンク廃止工事
9月5日	ジャンプ教室
9月7日	馬学講座③
9月10日	のびっこ教室
9月18日	遠野市観光推進協議会戦略会議
9月19日	青笹保育園ふれあい体験
9月24日	宮守交通安全パレード
9月29日	受変電設備改修工事
10月1日	採用辞令交付式
10月16日	遠野市観光推進協議会戦略会議
10月28日	第46回遠野市乗用馬管理共励会
10月29日	第46回遠野市乗用馬市場
11月14日	松崎保育園ふれあい体験
11月17日	馬とのふれあい体験(立正校成会)
11月12日	職員中途採用試験(面接・実技)
11月20日	遠野市観光推進協議会戦略会議
11月21日	一般社団法人遠野市畜産振興公社監査(上半期分)
11月27日	一般社団法人遠野市畜産振興公社理事会
11月29日	退職・採用辞令交付式
12月18日	遠野市観光推進協議会戦略会議
12月27日	令和元年仕事納めの式
1月6日	令和2年仕事始めの式
1月15日	第44回東北馬力大会馬の里遠野大会運営会議
1月22日	遠野市観光推進協議会戦略会議
2月19日	遠野市観光推進協議会戦略会議
2月29日	町家のひな祭り馬車運行(~3/1)
3月25日	遠野市観光推進協議会戦略会議
3月25日	一般社団法人遠野市畜産振興公社通常総会・理事会

3 放牧事業報告

(1) 事業概況

放牧事業については、公共牧野の広大な面積と豊富な草資源を有効に利用し、草地の効率的な管理運営並びに受託放牧を中心とした合理的な牧場経営の推進を図った。また、放牧利用料金改定にむけた農家説明会及び市営牧野の再編統合にかかる利用者説明会に、市営牧野の指定管理者として遠野市とともに出席した。

キャトルセンター事業については、利用頭数は若干減少したが利用料収入は前年とほぼ同額となっており、夏期放牧と連動しながら施設の効率的な活用を図り預託牛の飼養管理に取り組んだ。

受託事業では、遠野市の堆肥センターの運営にかかる「遠野市堆肥センター運營業務」に取り組んだ。

その他、粗飼料生産販売事業、子牛生産販売事業、補助事業等に取り組み経営の健全化に努めた。

(2) 放牧事業

放牧事業では、放牧利用料金改定にむけた農家説明会等で意見要望のあった看視員の研修や利用者との懇談会の開催、牧場検診時の利用者の出役の軽減などを実施しサービスの向上に努めた。

放牧利用状況は、黒毛和種と乳用種の放牧頭数が前年より減少し、馬の放牧頭数は荒川牧場で若干減少し寺沢牧場で増加となった。

防疫対策として、牛はマグネシウム剤の投与やバイチコール塗布の実施、馬については馬パラチフス検査の実施により、牧場内での疾病の発生を抑制できた。

*放牧頭数実頭数年度推移

牧場名	畜種	H28	H29	H30	R1	
寺 沢	黒毛和種	1 3 2 頭	1 4 9 頭	1 5 2 頭	1 5 1 頭	2 7 戸
	乳用種	3 0 頭	1 7 頭	1 5 頭	5 頭	1 戸
	馬	2 9 頭	2 5 頭	2 0 頭	3 4 頭	1 戸
荒 川	黒毛和種	2 3 8 頭	1 7 9 頭	2 4 3 頭	2 3 3 頭	4 5 戸
	短角種	2 1 頭	6 頭	1 頭	2 頭	1 戸
	馬	1 2 6 頭	1 1 7 頭	1 0 8 頭	9 7 頭	2 3 戸
高清水	黒毛和種	1 1 3 頭	1 3 5 頭	1 4 6 頭	1 3 7 頭	2 8 戸
石羽根	馬	4 5 頭	5 8 頭	4 3 頭	4 3 頭	1 3 戸
合 計		7 3 4 頭	6 8 6 頭	7 2 8 頭	7 0 2 頭	1 3 9 戸

(3) キャトルセンター事業

キャトルセンター事業では、年間での利用頭数は若干減少したが、冬季間の利用が増えたことと1頭当たりの平均利用日数が増加したことにより利用料収入は前年とほぼ同額となった。

夏期放牧から継続して冬期間も預託する農家が増加していることから、大野平・石羽根キャトルセンターのいずれも高い利用率で推移している。

*預託実頭数

区分		農家預託	公社牛	合計	農家戸数
大野平	成牛	208	76	284	44戸
	哺育・育成	179	91	270	
石羽根	成牛	253	3	256	
合計		640	170	810	44戸

*預託実頭数年度推移

区分	H28	H29	H30	R1
農家預託	537頭	668頭	699頭	640頭
公社牛	125頭	174頭	175頭	170頭
合計	662頭	842頭	874頭	810頭
農家戸数	38戸	45戸	43戸	44戸

(4) 収益事業

収益事業として、粗飼料生産販売事業、子牛生産販売事業に取り組んだ。

*粗飼料販売実績

規格	ランク	生産計画	生産実績	販売実績
ラップロール	Aランク	600個	595個	533個
	Bランク	600個	336個	307個
合計		1,200個	931個	840個

*公社牛販売実績

内 容	備 考
販売頭数 59頭 総額3,100万円(税込)	成牛15頭 子牛44頭
※ 正味財産計算書は税抜価格及び手数料を引いた額を計上	
【内訳】	
・去勢24頭 平均体重280kg 平均価格668千円(税込)	
・雌 20頭 平均体重256kg 平均価格566千円(税込)	

*販売頭数年度推移

区分	H28	H29	H30	R1
成牛	7頭	10頭	9頭	15頭
子牛	37頭	40頭	49頭	44頭
合計	44頭	50頭	58頭	59頭

(5) 受託事業

下記の受託事業について実施した。

業務名	業務内容
遠野市堆肥センター運営業務	遠野市堆肥センターに職員を配置し、堆肥の製造、運搬、管理等の業務を行った。

(6) 補助事業

事業計画に基づき、下記のとおり実施した。

事業名	事業内容
中山間地域等直接支払制度	貞任牧場において実施した。 対象面積 5.3820ha

(7) 事業経過報告

年 月 日	処 理 事 項
4月 11日	東北馬力大会遠野大会総会
22日	看視員会議
24日	遠野地方和牛改良組合総会
25日	遠野地方機械銀行総会
26日	寺沢牧野里山開牧
5月 10日	寺沢牧野検診
17日	全国やぶさめ協議遠野大会総会
22日	公社監査
23日	寺沢夏期放牧開始
24日	第1回理事会及び通常総会
25日	荒川・高清水開牧
29日	荒川馬の検診
6月 4日	寺沢牧野検診
5日	高清水牧野検診
6日	荒川牧野検診
12日	荒川馬の検診
23日	東北馬力大会遠野馬の里大会
7月 2日	寺沢牧野検診
3日	高清水牧野検診 遠野市の財政支援監査
4日	荒川牧野検診
10日	荒川馬の検診 キャトルセンター視察（玉山村、JA新岩手）
22日	岩中酪クラスター協議会総会 キャトルセンター視察（JA江刺） キャトルセンター視察（遠野市議会）
28日	全国スポーツ流鏝馬遠野大会
30日	遠野市が出資する法人の監査
8月 6日	寺沢牧野検診
7日	高清水牧野検診
8日	荒川牧野検診
9日	宇瀬水牧野視察研修
27日	キャトルセンター視察（八幡平市、JA新岩手）
28～30日	放牧利用料金改定にともなう農家説明会
9月 3日	寺沢牧野検診
4日	高清水牧野検診
5日	荒川牧野検診
17日	ICT活用研修会（五輪牧野）
10月 1日	寺沢牧野検診
2日	高清水牧野検診
3日	荒川牧野検診 公共牧場現地研修会（荒川牧場）
15日	公共牧場再編にかかる農家説明会
26日	寺沢夏期放牧終了

	31日	荒川・高清水閉牧
11月	8日	寺沢里山牧野検診
	27日	第2回理事会
12月	20日	放牧利用者への放牧事業報告会
2月	5～7日	放牧料金改定にともなう農家説明会
	14日	遠野地方農業機械銀行総会
3月	19日	遠野市クラスター協議会設立総会
	25日	第4回理事会及び通常総会